

## 平成 19 年度（国際助産師の日）委員会報告

実行委員長 第3ブロック 小林みさ子  
報告 野口みち子

### 1. 委員会開催状況

開催日	議 題	内 容	出席委員名
6～3月 7回	事業計画と実行	企画内容の検討、予算案、講演、後援先、会場、協賛・役割分担、広報、チラシ、冊子業者依頼	第3・4ブロック
4～5月 3～4回	冊子、協力員、広告について	冊子作成等内容について準備と確認。チラシ配布印刷、会場、協力員等準備、	第3・4ブロック
当日	開催日	事故の無いよう開催準備と終了後片付け	第3・4ブロック
終了後	終了挨拶	お礼文書発行、関係機関への挨拶	第3・4ブロック

### 2. H18年度委員会目標に対する結果・評価

目 標	内 容	結果・評価
千葉県民に助産師事業を広報し、妊娠中・出産・産後・育児の相談・母になる為の準備教育・命の尊さ・性の健康教育などを介して母と子の絆の重要性をメッセージする。	<p>テーマ：「響き合う母と子の絆守り つづけて」ー助産師との出会いー</p> <p>日時：H19年5月13日（日） 10時～15時</p> <p>場所：船橋市市民公民館</p> <p>後援：県看護協会をはじめ 1県・4市・6医会・船橋市関係3団体</p> <p>参加：妊婦・子育て中の家族・助産師・医療学生・一般・無料自由参加</p> <p>講演：韓国民話の語り部 金基英氏の語り</p> <p>合唱：まっぼっくり児童合唱団</p>	<p>従来の基本テーマ：「助産師がすべての女性と家族の健康を応援します」に沿ったものとして、準備開催でき、参加者の感想もとても良い評価が得られ、企画は成功したと考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマにそった野口晴朗氏人形、「子にしかめやも」の母子像のポスターが好評でした。</li> <li>・講演・合唱は格調高く、伸びやかで好評でした。</li> <li>・ボランティア、企業のおもちゃが評判でした。</li> </ul>
協賛・協力依頼先を拡大し幅広く信頼性を得る。	<p>協賛：企業広告18・展示11・地区6・助産院8・</p> <p>協力ボランティア：8団体</p>	<p>地域に密着した多数の協賛を得る。企画事業内容を理解していただき、会の活動について、更なる信頼も得る。</p>
予算の獲得と予算内運営につとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者へ協賛願いや広告、地区や助産院広告等で検討。</li> <li>・冊子13万円500枚</li> <li>・チラシ・ポスターを各自で作製し、コストを下げる</li> </ul>	<p>予算20万円と協賛等で計53万円が確保でき、準備品や協力者、委員の交通費等、チラシ、冊子作りに使用できた。</p>
誰でも多くの人々に参加を図る	<p>広報のあり方を検討 (チラシ、冊子、看板、支部インターネット、新聞社、各市広報各部署へ挨拶手渡しを試みる</p>	<p>郵送、手渡し、挨拶まわり、など十分に啓発ができた。支部会員全員に知らせ、医療各団体など十分な広報を行った。</p>
開催日当日トラブルなく運営を図る	<p>会場の確認、保険加入、業者、協力員、ボランティアとの連携確認</p>	<p>事故もなく駐車、他のトラブルなく終了した</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回に繋げるため終了後のお礼文書挨拶など完結できるよう努力する。</li> <li>・反省し次年度に引き継ぐ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後援機関、関係協力機関、業者、会員へ文書発送や挨拶終了。</li> <li>・実行委員会反省と第4ブロックへの申し送り完了。</li> </ul>	<p>ブロックでの初めての試みで、支部全体での協力もあり、委員全員が力を合わせやり遂げた想いである。</p>